

No.6 3 花の司



花の司 ハナノツカサ HANA NO TUKASA

分類：伊勢古花で、現在の三重県松阪地方で栽培されてきた品種である。

外花被片：外花被片の形状は円形で、周縁部はやや波打ったようになります。縮緬状の構造は少なくて平滑です。鮮やかな桃色の地に、赤めに色の筋が目立ちます。開花当初はこの写真のように「怒肩型」のようになりますが、2日目には穏やかに下垂します。

内花被片：さじ状で丸弁に見えます。やや内巻きで、花色は外花被片と同じく鮮やかな桃色です。

花柱枝：鮮やかな紅桃色で、中心部はやや淡い色となり1本の筋が入っているように見えます。ずい弁は花柱枝と水平で、先端部のずい弁は内巻きとなり、周縁部は、細かいくも手が発達します。